

平成30年度事業計画

一般財団法人 滋賀県動物保護管理協会

1 基本方針

近年、犬や猫などの動物を家族の一員として飼養する人たちが増える一方で、飼養者の不適切な飼養管理、動物に対する知識不足等により、人への危害や近隣への生活環境被害等、動物の飼養をめぐる問題が発生している。

こうしたことから、動物に対する県民の正しい知識と理解を深めるために、普及啓発事業を推進するとともに、滋賀県、大津市から動物管理業務の委託を受け、同業務を円滑に実施することにより、人と動物のよりよい関係づくりに努める。

2 事業計画

(1) 動物保護管理業務の推進

ア 滋賀県から次の動物管理業務を受託する。

- (ア) 犬に関する迷惑苦情の処理
- (イ) 野犬等の収容・回収、猫の回収
- (ウ) 犬、猫の適正飼養の指導
- (エ) 負傷した犬、猫の保護収容
- (オ) 特定動物の逸走時の捕獲等
- (カ) 飼養動物の飼養管理
- (キ) 動物愛護普及啓発事業

イ 大津市から次の動物管理業務を受託する。

- (ア) 緊急用務対応

(2) 動物の愛護思想の普及啓発

ア 動物愛護関連行事等の実施

- (ア) 2018しが動物フェスティバルの開催
- (イ) 動物愛護のつどいの開催
- (ウ) 啓発資材の作成、配布

イ 情報発信事業

- (ア) 定期刊行物の発行
- (イ) 新しい飼い主探しの支援

収 支 予 算 書

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9,000	9,000	—	
特定資産利息	2,400	2,400	—	
受取会費	400,000	400,000	—	
事業収益	80,954,000	69,791,000	11,163,000	
受取補助金等	100,000	100,000	—	
受取寄付金	500,000	500,000	—	
雑収益	11,000	12,000	△ 1,000	
経常収益計	81,976,400	70,814,400	11,162,000	
(2) 経常費用				
事業費用	75,972,418	69,715,510	6,256,908	
管理費	2,295,747	2,168,813	126,934	
経常費用計	78,268,165	71,884,323	6,383,842	
(うち人件費)	72,517,000	62,418,136	10,098,864	
評価損益等調整前当期 経常増減額	3,708,235	△ 1,069,923	4,778,158	
評価損益等計	—	—	—	
当期経常増減額	3,708,235	△ 1,069,923	4,778,158	
税引前当期一般正味財 産増減額	3,708,235	△ 1,069,923	4,778,158	
法人税、住民税及び事 業税	200,000	200,400	△ 400	
当期一般正味財産増減 額	3,508,235	△ 1,270,323	4,778,558	
一般正味財産期首残高	△ 11,819,107	△ 10,548,784	△ 1,270,323	
一般正味財産期末残高	△ 8,310,872	△ 11,819,107	3,508,235	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減 額	—	—	—	
指定正味財産期首残高	16,000,000	15,801,868	198,132	
指定正味財産期末残高	16,000,000	15,801,868	198,132	
III 正味財産期末残高	7,689,128	3,982,761	3,706,367	

平成29年度事業報告

一般財団法人 滋賀県動物保護管理協会

滋賀県、大津市の動物保護管理業務を受託し、野犬等の保護管理、動物の適正飼養指導を行うとともに、動物愛護思想の普及啓発に努めた。

1 動物保護管理業務受託事業

滋賀県および大津市との動物管理業務委託契約に基づき、保護管理業務を実施した。

(1) 犬の保護収容・回収等、苦情・依頼等に係る状況は次表のとおりである。

犬の保護収容・回収等頭数

区 分	頭 数
保 護 収 容	84頭
回 収 ・ 引 取 り (うち負傷犬)	169頭 (1頭)
計	253頭

犬の苦情・依頼等件数

区 分	件 数	
苦 情	放 し 飼 い	40件
	鳴 き 声 等	36件
	脱 糞	6件
	そ の 他	108件
	小 計	190件
依 頼	野 犬 捕 獲 等	114件
	引取り・放棄犬・不明犬	382件
	小 計	496件
計	686件	

(2) 猫の回収等に係る状況は次表のとおりである。

猫の回収等頭数

区 分	頭 数
回 収 ・ 引 取 り (うち負傷猫)	310頭 (43頭)

(3) 動物の正しい飼い方の普及啓発に係る事業は次表のとおりである。

事 業 名	開催回数・譲渡頭数	延べ参加者数
動 物 な か よ し 教 室	2回	175人
初 歩 の し つ け 方 教 室	41回	126人
犬 ・ 猫 の 譲 渡 前 講 習 会	90回	387人
地 域 に お け る 犬 の 適 正 飼 養 講 習 会	2回	23人
動 物 愛 護 デ ー	2回	8,920人
犬 の 譲 渡 事 業	83頭	—
猫 の 譲 渡 事 業	118頭	—

2 動物保護普及啓発事業

動物の習性や特性とともに、飼養者の責務である終生飼養について普及啓発事業を行った。

(1) 機関誌による愛護啓発活動

機関誌「わんにゃん広場」を発行し、動物の適正飼養の普及啓発に努めた。

(2) 「平成29年度動物愛護のつどい」の開催

命の尊さ、心の豊かさを目指して、動物飼養に対する義務と責任を考え、動物の正しい飼い方や動物についての理解を深め、動物愛護思想の高揚を図ることを目的として「平成29年度動物愛護のつどい」を開催した。

(入場者数 120 人)

平成29年 5月14日 (日) 場所 滋賀県動物保護管理センター

ア 犬・猫のお里帰り交流会

犬・猫の譲渡後の交流の場を設けた。

イ 体験コーナー

迷子札の作成等の啓発と実技を実施した。

(3) 「2017しが動物フェスティバル」の開催

9月20日から26日までの動物愛護週間の一環事業として、動物の適正な飼い方や動物に対する理解と関心を深め、動物愛護意識の高揚を図ることを目的として「2017しが動物フェスティバル」を開催した。

(入場者数 8,800 人)

平成29年 9月18日 (月) 場所 竜王町総合運動公園

ア 長寿犬飼養者の表彰

長年にわたり、愛情を持って適正な飼養管理を実践してきた長寿犬飼養者を表彰した。

表彰者 9 人

イ 体験コーナー

犬、猫等小動物ふれあいコーナー、迷子札の作成等の啓発と実技を実施した。

ウ 相談コーナー

犬、猫の飼い方相談、開業獣医師による健康相談等を実施した。

(4) 新たな飼い主探しへの支援

飼い主が飼養できなくなった犬、猫に生存の機会を与えるため、インターネット等を活用し新しい飼養者探しを行った。

登録件数 犬 22件 内10件成立

猫 67件 内38件成立

(5) 動物慰霊祭の開催

やむを得ない理由により致死処分された動物の霊を慰めるため、動物慰霊祭を開催した。(出席者 25人)

平成30年 3月23日 (金) 場所 滋賀県動物保護管理センター

正味財産増減計算書

自 平成 29 年 4 月 1 日
至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	9,160	9,163	△ 3
特定資産利息	3,121	1	3,120
受取会費	349,000	355,000	△ 6,000
事業収益	69,653,349	68,519,480	1,133,869
受取補助金等	100,000	100,000	-
受取寄付金	875,765	669,957	205,808
雑収益	10,345	10,820	△ 475
経常収益計	71,000,740	69,664,421	1,336,319
(2) 経常費用			
事業費	67,559,877	68,533,567	△ 973,690
管理費	2,162,404	2,127,660	34,744
経常費用計	69,722,281	70,661,227	△ 938,946
(うち人件費)	60,708,613	61,958,652	△ 1,250,039
評価損益等調整前当期経常増減額	1,278,459	△ 996,806	2,275,265
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	1,278,459	△ 996,806	2,275,265
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金戻入益	1,638,109	-	1,638,109
経常外収益計	1,638,109	-	1,638,109
(2) 経常外費用			
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	1,638,109	-	1,638,109
税引前当期一般正味財産増減額	2,916,568	△ 996,806	3,913,374
法人税、住民税及び事業税	195,630	191,124	4,506
当期一般正味財産増減額	2,720,938	△ 1,187,930	3,908,868
一般正味財産期首残高	△ 3,372,729	△ 2,184,799	△ 1,187,930
一般正味財産期末残高	△ 651,791	△ 3,372,729	2,720,938
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	16,000,000	16,000,000	-
指定正味財産期末残高	16,000,000	16,000,000	-
III 正味財産期末残高	15,348,209	12,627,271	2,720,938

貸 借 対 照 表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
普 通 預 金	12,241,517	10,341,856	1,899,661
未 収 金	54,709	54,933	△ 224
流 動 資 産 合 計	12,296,226	10,396,789	1,899,437
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
定 期 預 金	16,000,000	16,000,000	—
基 本 財 産 合 計	16,000,000	16,000,000	—
(2) 特 定 資 産			
退 職 給 付 引 当 資 産	12,487,530	12,487,530	—
特 定 資 産 合 計	12,487,530	12,487,530	—
(3) そ の 他 固 定 資 産			
什 器 備 品	2	16,089	△ 16,087
そ の 他 固 定 資 産 合 計	2	16,089	△ 16,087
固 定 資 産 合 計	28,487,532	28,503,619	△ 16,087
資 産 合 計	40,783,758	38,900,408	1,883,350
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	4,273,769	3,930,210	343,559
預 り 金	1,022,992	566,030	456,962
流 動 負 債 合 計	5,296,761	4,496,240	800,521
2 固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	20,138,788	21,776,897	△ 1,638,109
固 定 負 債 合 計	20,138,788	21,776,897	△ 1,638,109
負 債 合 計	25,435,549	26,273,137	△ 837,588
III 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
寄 付 金	16,000,000	16,000,000	—
指 定 正 味 財 産 合 計	16,000,000	16,000,000	—
(うち基本財産への充当額)	(16,000,000)	(16,000,000)	(—)
2 一 般 正 味 財 産	△ 651,791	△ 3,372,729	2,720,938
正 味 財 産 合 計	15,348,209	12,627,271	2,720,938
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	40,783,758	38,900,408	1,883,350